

令和3年度 事務事業評価シート（1）

〔令和2年度事務事業〕

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域活動支援センター運営事業			事業番号	011-143
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部	障害施策推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現	
			有	取組の方向性	③障害者の社会参加の促進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう		目標値	—	
			有	取組	障害者児及びその家族に対する支援				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			第4次堺市障害者長期計画、第5期堺市障害福祉計画・第1期障害児福祉計画					
3	事業開始年度			平成 24 年度		点検年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			障害者総合支援法、地域生活支援事業実施要綱 堺市障害者地域活動支援センター運営補助金交付要綱					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、委託事業者
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	地域において生活支援を必要とする、本市内に住所を有する障害者（約63,000人）及びその家族等
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	地域活動支援センターにおいて、障害者等に対して創作的活動の機会を提供することにより、障害者の地域生活への移行を推進するとともに、地域における自立生活の促進を図ることを目的とする。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	【地域活動支援センター生活支援型】 利用者への創作的活動、生産活動の機会、社会との交流促進の場を提供。 利用者の地域生活への移行や日常生活に関する相談を支援。 利用者の生活の質の向上のための地域との交流など、生きがい・仲間づくりの支援。 利用者が参加しやすいプログラム（グループワーク）の実施。
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	【地域活動支援センター入浴支援強化型】 主に重度の障害者を対象に、主に入浴サービスを中心とした創作的活動や社会との交流促進等を支援。
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	公益財団法人 浅香山病院 等
10	公民連携・協働事業	

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度	
登録者のうち利用実人数 (月平均)	人	目標値	746	750	600		600
		実績値	610	452			
		達成率	82%	60%			
当該指標を選定した理由	堺市障害福祉計画に用いている指標であり、事業の効果測定に必要な指標であるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	登録者のうち各月に利用した実人数の平均値						

活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	
地域活動支援センター設置数	か所	目標値	16	16	16	
		実績値	17	17		
		達成率	106%	106%		
当該指標を選定した理由	堺市障害福祉計画に用いている指標であり、事業の効果測定に必要な指標である。センター設置数は、成果を上げるための必要な指標であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	地域活動支援センター生活支援型（Aタイプ、Bタイプ）及び入浴支援型の合計数					

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	地域活動支援センター運営事業	事業番号	011-143
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト						(単位：千円)
	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
		決算	決算	予算	決算	予算
	事業費 (a)	181,251	182,426	183,412	182,259	170,530
13 財源内訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	181,251	182,426	183,412	182,259	170,530
14	人件費 (b)	2,870	3,240	3,280	3,280	3,280
15	年間経費(c)=(a)+(b)	184,121	185,666	186,692	185,539	173,810

事業費の内訳										(単位：千円)							
16	事業費内訳	項 目		年度		事業費		うち一般財源		項 目		年度		事業費		うち一般財源	
		地域活動支援センター生活支援型運営業務（Ａタイプ）	R2	決算	83,900	83,900		R2	決算			R2	決算				
			R3	予算	65,555	65,555										R3	予算
		地域活動支援センター生活支援型運営業務（Ｂタイプ）	R2	決算	66,048	66,048		R2	決算			R2	決算				
			R3	予算	83,205	83,205										R3	予算
		地域活動支援センター入浴支援強化型運営業務	R2	決算	31,950	31,950		R2	決算			R2	決算				
			R3	予算	21,470	21,470										R3	予算
		地域活動支援センター運営業務（補助）	R2	決算	300	300		R2	決算			R2	決算				
			R3	予算	300	300										R3	予算
		堺市プロポーザル方式による委託事務事業者選定委員会報酬	R2	決算	61	61		R2	決算			R2	決算				
			R3	予算												R3	予算

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費					
17	区 分	単位	令和元年度	令和2年度	
	① 年間延べ利用者数	人	60,001	39,359	
	② 上記①にかかる年間経費	千円	185,666	185,478	
	③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	3,094	4,713	
備考 (算出についての説明等)		成果指標は月平均であり、年間経費を算出するにはなじまないため、年間延べ人数にて経費を算出している。			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	新型コロナウイルス感染症拡大防止への対策として、各センターで実施する各プログラムの中止、規模縮小等を行ったため、年間を通して実利用者数は減少しているが、委託料の大半がセンター職員の人件費であり、適した職員配置を維持するために必要なものとして、コストの縮減は困難である。
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）	
19	令和2年度は、「生活支援強化型」を14か所、「入浴支援強化型」を3か所設置し、委託にて事業を運営した。 新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策として、規模を縮小した事業運営となり、昨年度と比較しても大きく減少しているが、気軽に利用できる自由な交流の場としての居場所や、創作的活動や生産活動の機会の確保、社会との交流を求める障害のある方へ支援を実施し、障害者の地域での自立した生活の実現に寄与した。 障害のある方へ社会参加の促進等の支援が図れており、堺市基本計画2025及び堺市SDGs未来都市計画の取組の推進に寄与した。